

新春のごあいさつ



議長
早川 佳行

皆さまには、お健やかに初春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。また、平素より福山市政の推進に格段のご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

福山市議会では、議会の活性化と市民に開かれた議会をめざし、議会報告会を開催するとともに、タブレット端末を活用したペーパーレス化による議会運営の効率化を図っています。また、本年4月の一般選挙から議員定数を2名減の38名とするなど、積極的に議会改革に取り組んでいるところです。

今後も、議会改革に取り組む中で、さらなる住民福祉の向上と市政の発展に努めてまいります。

市民の皆さまのご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新春のごあいさついたします。

令和元年12月定例会



令和元年12月定例会（12月4日～20日／会期17日間）の概要は次のとおりです。

4日 平成30年度の病院事業会計の決算認定並びに水道、工業用水道、下水道の各事業会計剰余金の処分及び決算認定について、*議案を審査した企業会計決算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、採決し、原案のとおり可決および認定

平成30年度の一般会計と11の特別会計の歳入歳出決算認定について、議案を審査した一

般・特別会計決算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、採決し、12議案を認定
総務課長が1件の専決処分について報告

市長が市政の状況と27議案の提案理由を説明

10日～13日 議案や市政全般について22人の議員が一般質問

13日質問終了後 市長が12件の追加議案の提案理由を説明

一般会計などの補正予算案11件は、予算特別委員会を設置して付託、それ以外の28議案は所管の常任委員会に付託

16日 4常任委員会それぞれ議案を審査

17日・18日 予算特別委員会で議案を審査

20日 議案を審査した4常任委員会と予算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれの報告について採決し、39議案を原案どおり可決

人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めることについて同意

平成30年度一般会計・特別会計決算を審査

9月定例会に提案された平成30年度の一般会計と11の特別会計の歳入歳出決算認定議案12件を、一般・特別会計決算特別委員会（委員17人）を設置し、10月7日から11日までに審査しました。

7日と8日午前中に帳簿等の書類審査、8日午後と9日10日に質疑を行い、各会計の予算が効果的に執行されているかなどを審査しました。11日には、それぞれの会計について討論を行い採決し、決算特別委員会として、それぞれの決算を認定することに決まりました。



決算特別委員会

なお、この結果は12月定例会の初日（12月4日）に委員長報告を行いました。

* 9月定例会に提案されたもので、詳細については前号(No.73)に掲載しています。